

NAGASAKI

看護連盟だより



平成24年度長崎県看護連盟スローガン

- * ベッドサイドから政治を変える！
- * 長崎県の活性化に向けて看護の力を発揮しよう！
 - 健康で輝く看護の心 -
 - 看護教育の質の向上 -

目次

会長あいさつ..... 2	ステップ報告 県北～県央訪問..... 9
名誉会長あいさつ..... 3	被災地を訪ねて.....10
長崎県看護連盟通常総会報告..... 4・5	施設紹介（みてみて my 病院）.....11
地区支部総会報告..... 6	ポリナビキャラバン活動予定.....12
平成24年度施設代表者会（ポリナビ活動について）... 7	編集後記.....12
長崎県看護政策推進大会..... 8	



ごあいさつ

長崎県看護連盟 会長 金澤 きみ代



庭に咲いたクレマチス

酷暑の季節が過ぎ、朝夕は秋の気配を感じるようになりました。
来年の目的達成の日まで10ヶ月を切りました。

24年度は重点目標を **1、確かな政策実現力を持つ 2、強力な集票力を持つ 3、多くの人材提供力を持つ**とし、活動目標を1)各支部の目標数達成のための実践活動を支援する。2)リーダーの選挙知識を高め、安全な実践力を強化する。3)若手会員、無関心看護職の政治参加を促進する。4)看護職の現状を広く社会に紹介する。5)その他必要とする問題に取り組む、といたしました。

昨年度、各支部長は、県別会議時に高階選挙時の反省点をもとに各支部会員数に合わせて、25年度の目標数を決めました。そしてその達成のために各支部での活動計画を企画しています。県連盟は県役員が各地区を担当し、スムーズな支部運営・活動を支えています。

また、一人ひとりの末端会員までの会員が自律した行動を起こすには、リーダーの存在とその役割は大きいものがあります。リーダーがキーとなります。リーダーの育成にも力を入れていきます。さらには、23年度、ポリナビ会員研修を実施し若手会員の育成に力を入れてきました。次はステップアップして自律した活動ができることを目指しています。「25年度ポリナビワークショップ in 長崎」の全国大会を若者と一緒になって成功させたいと考えています。

4)“看護職の現状を広く社会に紹介する”は他県ではない活動だと思えます。名誉会長を中心に婦人会等の他団体、一般地域住民等へ看護の現状を広く社会に紹介しています。

日本看護連盟の総会において第23回参議院選挙候補予定者として組織代表として「石田まさひろ」前看護連盟幹事長が決定いたしました。現在ホップが終了し9月からはステップの活動にはいっています。

“熱伝導！アクセル全開”

最適な場所に火をつけて、その熱伝導で看護職のすみずみまで温め続けて25年度7月の目的を達成したいと思います。連盟会員を中心に協会の協力を得ながら各支部長と連盟役員一丸となって全力投球で戦います。皆様のご協力をお願いいたします。



ごあいさつ



長崎県看護協会・長崎県看護連盟 名誉会長 山口 ミユキ

ことのほか厳しかった残暑に耐え、秋のしのび寄りと共に真っ赤に咲き誇る彼岸花、真心の手入れによって我が看護センターの敷地一円にも、看護の仲間を始めとし、同志関係に元気を与えてくれる真っ赤な花「彼岸花」に思いを寄せるとき、しみじみと先祖に手を合せ、ありがたいの気持ちがいってくる、昨今であります。

皆様には、業務ご多端の中で、目的に向かって各々の役割を精一杯、努力を重ねていらっしゃる日々かと存じます。

組織強化の為に、その役割は、

- 1. 現職者の私で、 2. OBたる私で、 できることは何か？
- ・現職者の私は、仲間に理解を求め、輪を広げることができる。
- ・OBたる私は、現職で届かない地域社会、関係団体、各種団体等に看護とは、をとおして、連携強化を計り輪を広げ、更に絆を深めることによって、理解を求め、協力してもらうことができる。
- いま私で、取り組んでいる活動の一端、遠近で出前の講演（直近のこと）
- ・小長井中学校平和集会講話についての依頼があり、看護職をとおして、話題提供ができることの大切さを覚え、ねらいを：戦争とは原子爆弾とは何か、人間同志が殺し殺される事の悲惨さを知ることによって、命の尊さを考え、平和な日本、この国に生まれ育って、信じてよかったということの機会にしたいとして、提供しました。

その内容の一端

戦前・戦中・戦後の三代を生き抜いた私です。「欲しがりません勝つまでは」を合言葉に、いまま、なお深く脳裏に残っております。

警戒警報、空襲警報、敵機襲来 あわただしくなるサイレン、空を見上げれば白い翼が隊をなして飛んでいるB29、生きた心地はしない。まるで生き地獄。男性は戦地へ。残った者は老人、女性と子供。しっかりと護り続けた我が国。日本の国の姿を次世代の皆さまに誇りを持って引き継ぎたい、- 私の願い -

我が家の歴史を知り先祖を敬う（朝夕合掌）人間らしく生きて、祖国を護る。国旗（日の丸）国歌（君が代）

自分に誇りを持てる人間に

日本の国に生まれ育って良かったという誇りを持てる人間に

地球より重たい人間の命、命を大切に 感謝

後日、在校生全生徒より、感謝文が届きました。

寄せられた共通点は、戦争を知らない私達です。平和があたりまえという中で育ちました。人間らしく生き抜き日本国を護ります。初めて原子爆弾の映像を見て、本当に悲しくてたまりませんでした。看護師さんの活躍もよくわかり大切な仕事ということが、更にわかりました。

講演後、生徒の反応を案じている中で、話題提供中、生徒の真剣な眼差し、かつ、まじめな態度が脳裏から離れませんでした。聞き上手であった生徒さん達へ拍手を送る次第であります。

私の役割

これからも、自分らしく健康を維持しながら看護職の後輩はもとより、地域社会に麗しい日本の歴史や、伝統を継承して、家族の絆を守り、平和な日本国を次世代の子供等に託することこそ役割の一端であり、「看護をとおして微力を傾注する所存であります。」

さあー今こそ、やる気、根気、本気で以って「信念こそ我が勝利」の日まで全力投球、組織強化に前進しましょう。

益々のご活躍とご発展をご祈念して、ごあいさつと致します。

真っ赤な彼岸花の咲き誇る日に

（平成24年9月27日）

日常の五心

- 一、ハイという
素直な心
- 一、すみませんという
反省の心
- 一、おかげさまでという
謙譲の心
- 一、私がいりますという
奉仕の心
- 一、ありがとうという
感謝の心

平成24年度 | 平成24年7月7日(土) ながさき看護センター 長崎県看護連盟通常総会報告

13:30

開会
 物故者への黙祷
 会長挨拶
 名誉会長挨拶
 表彰 3名
 久米道子、高橋ハツエ、黒川みゆき
 来賓祝辞
 中村法道長崎県知事
 宮本明雄諫早市長
 北村誠吾衆議院議員
 谷川弥一衆議院議員(代理) 松尾健次郎所長
 金子原二郎参議院議員
 加藤寛治自民党県連幹事長
 副島都志子長崎県看護協会会長

16:07

8. 平成25年度 日本看護連盟通常総会
 代議員選出について
 役員会へ一任
 9. 役員選出 承認
 10. 平成25年度 長崎県看護連盟通常総
 会開催地について
 役員会へ一任

謝辞
 綱領宣言
 日本看護連盟歌斉唱

16:14

閉会

14:25

特別講演 高階恵美子参議院議員

15:00

議長団選出 県南地区第2支部支部長
 永松順子
 県南地区第9支部支部長
 本山清子

会員出席数555名 総会成立
 経過報告

1. 平成23年度 長崎県看護連盟通常総
 会報告
2. 平成23年度 都道府県会長会報告
3. 平成23年度 役員会報告
4. 平成23年度 委員会報告
5. 平成24年度 日本看護連盟通常総会
 代議員報告

質疑なし 大多数の承認により可決

15:15

審議事項

1. 平成23年度 長崎県看護連盟活動報告(案)
 支部活動報告(案)
 2. 平成23年度 収支決算報告書(案)
 3. 平成23年度 監査報告(案)
- 質疑なし 大多数の承認により可決
4. 平成24年度 長崎県看護連盟スローガン(案)
 5. 規約改正(案)
 6. 平成24年度 長崎県看護連盟活動計画(案)
 7. 平成24年度 収支予算書(案)

質疑あったが、大多数の承認により可決



たかがい恵美子講演

今年の長崎県看護連盟通常総会は、高階恵美子参議院議員の特別講演が行なわれた。

国政報告の中で社会保障と税の一体化など国会での審議を急がないといけない問題点を指摘された。

又、昨年の3月11日の震災においての看護職の働きに対し、多くの国民の信頼と期待感が大きくなり、同時に看護職の評価が高まっている。

しかし、現状として看護職の職場環境は厳しく、離職していく仲間も多い。私は4月、5月に普段行けない島々など全国を訪問し、多くの看護職の声を聴くことができた。その声に応える為にも国会で声を上げていく必要がある。それには同じ目的を持つ仲間、同志が必要であるなど、次期参議院選挙に対する期待を話された。



約30分間の講演であったが、精力的に活動されている議員の話が印象的だった。

今後共、高階議員の活躍に期待して支援を続けてゆきたい。



決起大会

「ホップ 石田まさひろ
熱伝導 アクセル全開
もってこーい長崎」

抱 負

加藤 寛治、石田まさひろ(代理)

挨 拶

たかがい恵美子

応援の言葉

八江 利春、中村 和弥



平成24年度地区支部総会報告

県南地区支部

日時：平成24年7月12日(木)18:30~20:00

会場：長崎県看護協会 長崎会館

参加人数：210名

来賓者：5名

感想：開会にあたり、中村理恵第3支部支部長があいさつを述べました。長崎県看護連盟山口ミユキ名誉会長、長崎県看護協会県南ブロック協議会一瀬久美子会長にご祝辞をいただき、来賓として、三好徳明県議、前田哲也県議、吉原孝市議、岩永敏博市議に多忙な中、駆けつけていただきました。総会では、平成23年度の活動報告、平成24年度の活動方針等が了承され、引き続き時局講演として、前衆議院議員富岡勉先生に『看護政策の実現に向けて』と題して、ご講演を賜りました。さすがに医療職の先生ならではの内容で、特にご自身が関わってこられた看護教育の問題、看護職確保対策、医療ツーリズムなどの産業としての医療・介護など興味深い内容の話が聞けました。専門職を国会議員に代表として送ることが、いかに重要なことか理解が深まったのではないかと思います。次期選挙では、必ず代表を送り、看護職の働きやすい職場環境の確保に向け、一致団結して頑張らなければならないと思いました。最後は、恒例の応援団で締め、盛会に総会が終了しました。

県央地区支部

日時：平成24年7月13日(金)18:30~20:00

会場：ながさき看護センター

会員：131名

内容

開会にあたり諫早市議会議員 福田美子様より来賓祝辞を頂き、日本看護連盟、長崎県看護連盟通常総会報告後に平野支部長が県央地区事業計画を大目標として「来年7月予定の参議院選挙に向かって会員一人4票、の盤石な組織票を徹底して積み上げていきましょう！」と力強く宣言しました。その後、県央地区ポリナビ代表イケメン看護師2名の紹介があり「頑張ります」のパフォーマンスで拍手喝采でした。

19:00~「これからの看護連盟活動」という演題で金澤会長に講演して頂きました。

看護連盟の歴史や政治と看護の関わり、これから私達が目指すべき事など参加者からは「とても解りやすかった」との意見を頂きました。夕方の時間にも関わらず131名の出席者で盛会のうちに総会を終えました。

県北地区支部

平成24年度県北地区合同報告会並びに研修会を終えて

開催日：平成24年7月12日(木)18:30~20:20

会場：佐世保市中部地区公民館 研修室

出席者：来賓 8名

会員 98名

役員リーダー 23名 県役員 会長、副会長

内容

1. 報告会

長崎県看護連盟通常総会と県北地区の1年間の活動について報告

2. 研修会

タイトル「県北地区における医療の現況と今後の展望について」

講師、佐世保市市議会議員 永山正幸先生

講演は資料も豊富で視野が広がる内容のものでした。超高齢社会に突き進む中で、看護師の不足は歴然としています。県北地区の実状をみると、准看から進学課程の教育に依存しているのが実態です。今、看護職者の在り方を構築せねばならない時です。先生のお話は若い人には多少難しい面もあったと思いますが、若い人達を牽引しなければならない立場にある看護職者にとっては、的を得た内容で大変刺激になり、考え方も広がったのではと思いました。難しかったかなと内心思いましたが、「いい講演をありがとうございました」と言って帰って行った会員のことにほっとしました。



下五島支部

開催日：平成24年9月9日(日)10:00~12:00

会場：観光ビルはたなか

出席者：来賓 5名

会員 33名

感想：市民体育祭、高校、幼稚園の運動会等行事が重なった為、予定より参加者が少なく残念でした。総会は支部長挨拶の後、23年度活動報告、24年度活動計画が報告通り承認されました。最後に塩塚幹事が看護への熱い思いと石田候補への期待を力強く述べられ、全員で綱領宣言をしました。総会終了後、さる5日市長に就任された野口新市長、荒尾幹事長が他会場から駆けつけて下さり、祝辞を頂戴しました。引き続いての研修会は「老いの暮らしをより豊かに」というテーマで山口名誉会長に講演をして頂きました。素晴らしい内容で、これからの生き方に指針を頂けたと思います。特に中学生への出前講座のお話は、なみだ、なみだの感動でした。本当に有難うございました。

平成24年度 第1回 施設代表者会

とき：平成24年8月30日(木) 15:00~17:00 ところ：長崎県看護協会 長崎会館 5階 研修室
対象：施設代表者(管理職)

ポリナビ活動について ~これまで、これから~

説明

長崎県看護連盟副会長 吉村津弥子

設立理由

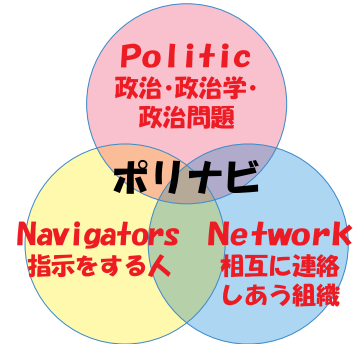
平成19年、全国の看護連盟若手会員、20歳代を中心として発足したポリナビを長崎県でも立ち上げようということで平成21年9月スタートする。

本気 ・やる気 ・根気 ・NAGASAKI

沢山の仲間と看護を語り合うひととき.....

今から自分達にできること、同世代の仲間が集まり意見を交わす場を.....

長崎県でポリナビを立ち上げたい、それに向かいポリナビを理解し、ナビゲーターになる若手会員の育成を支援することから開始。



ポリナビ委員活動報告と計画について

説明

ポリナビ委員長 小川 正臣



ポリナビ 平成24年度計画

目的：看護と政治について若者の関心、理解を深め行動ができる仲間を増やす

目標：1) ポリナビ特別委員によるキャラバン活動を推進する

2) 石田まさひろ参議院議員候補予定者の目的を達成する

3) 「全国ポリナビワークショップ in 長崎」を成功させる

平成25年5月12日(日)ながさき看護センター

「先輩方がやってきたこと、思いをつないで来年長崎で開催される『全国ポリナビワークショップ in 長崎』を成功させたい！」

「しかし長崎でのポリナビの知名度が低すぎる！」

「自分たちが汗を出し、出向いて政治の必要性を伝えたい！」

そこで、石田まさひろ当選に向けキャラバン隊を発足します！

ここに集まっていたいただいた先輩方の協力が必要です。どうか私たちをバックアップしてください。

ポリナビ特別委員によるキャラバン活動 プレゼン

副委員長 吉田 明子

副委員長 松本 智美

「みなさんどうでしたか？」の投げかけから始まる。

自分はポリナビ活動をしてまだ経験は浅いですが、少しずつ

「政治と看護」について分かってきました。私たち同世代はきっと分かっていません。

だって私も活動する前は、知識がないので、もちろん関心も興味もなかったからです。

この知識をわかってもらいたい!!



12グループでのディスカッション

この発言に諸先輩たちは心を打たれていました。

キャラバン活動のプレゼンを見て、「看護と政治」を歴史から見ると政治の影響力や大切さを学習できて

よかったという意見が多かったです。また、このような研修の場が増えることに意義があることや、このような活動を行うポリナビ会員達に場を提供したり、スケジュールを合わせ、環境を整える必要性の意見もありました。

パワーポイントでのプレゼンも分かりやすく良いグループワークでした。

では現在の代表は..

衆議院議員
阿部 俊子
2005~ 夜勤の待遇改善に力を注ぐ
2006 入院基本科7:1設立に貢献

参議院議員
高階 寿美子
看護問題小委員活動にて活躍。
看護師の基本給3割アップに向けて奔走中?



長崎県看護政策推進大会

第23回参議院選挙並び次期衆議院選挙候補予定者を励ます看護の集い

と き : 平成24年 8月11日(土) 13:00~14:30

と ころ : ながさき看護センター 4階大会議室 (諫早市永昌町)



プログラム

参加者 315名

13:00 開会宣言

総司会
長崎県看護連盟幹事長 加藤 淑子
長崎県看護連盟副会長 久米 春代

13:02 あいさつ

(主旨説明) 長崎県看護連盟会長 金澤きみ代
長崎県看護協会、
長崎県看護連盟名誉会長 山口ミユキ

来賓あいさつ

自民党長崎県支部連合会会長
参議院議員 金子原二郎



13:13 来賓紹介(19名)

13:30 候補予定者の
ことば(決意)

- ・ 第23回参議院議員候補予定者
前日本看護連盟幹事長 石田まさひろ
- ・ 次期衆議院議員候補予定者
長崎県第一選挙区 富岡 勉
長崎県第二選挙区 加藤 寛治
長崎県第三選挙区 谷川 弥一
長崎県第四選挙区 北村 誠吾



14:10 要望、
応援メッセージ(県南、ポリナビ会員)

応 援

14:30 閉 会



石田まさひろ

ステップ。 **石田まさひろ** in **県北 & 県央**

県北 行程表

日時 平成24年 9月19日(水) 10:00~20:00

時間	行程		
9:00	ワシントンホテル 発 石田先生お迎え		
9:15	佐世保総合病院	施設内対応	挨拶
	佐世保共済病院		挨拶
	各看護学校(県立・市立)		挨拶
10:30	佐世保市役所 名誉会長 合流		
	北村事務所	金子事務所	挨拶
	自民党県連佐世保支部事務局訪問 挨拶		
11:30	北松中央病院	挨拶	
12:30	佐世保記念病院	昼食・研修会	
13:20	発		
14:30	耀光リハビリテーション病院	研修及び施設巡回	
	佐世保医師会看護学校		
15:30	佐世保中央病院	研修	
16:00	介護老人保健施設 燦(サン)	施設巡回	
17:00	夕食		
18:10			
18:30	ステップ開会	研修会	
19:30	終了	握手 名刺配り	
20:00	見送り		



県央 行程表

日時 平成24年 9月20日(木) 9:00~19:40

	時間	施設名	方法
1	9:00	諫早観光ホテル道具屋	出発
2	9:10~9:30	ながさき看護センター	挨拶
3	10:00~10:20	貞松病院	挨拶
4	11:00~11:40	堂崎公民館 (福田美子後援会)	研修
5	12:00~12:40		昼食
6	13:20~13:40	中澤病院	研修
7	14:30~14:50	長崎原爆諫早病院	挨拶
8	15:40~15:50	みさかえの園あゆみの家	挨拶
9	16:00~16:10	聖母の騎士 修道女会本部	挨拶
10	16:30~16:50	みさかえの園むつみの家	研修
11	17:20~18:20	ながさき看護センター	夕食
12	18:30~19:30	ながさき看護センター 3F研修室A	研修
13	19:40	ながさき看護センター	出発



被災地を 訪ねて

～ 奇跡の一本松 岩手訪問 ～



奇跡の一本松

私たち4名は日本看護協会総会から一路、被災地の岩手県、陸前高田・気仙沼を視察した。

一の関から、海岸に約60kmほど車を走らせ、山を下った辺りから景色が一変した。こんな所までも、津波が来たのだらうかという所まで、津波が、あらゆる河川を伝い広範囲に家々を襲ったであろう、想像をはるかに超える光景が眼前に広がった。そこはまるで、1年前まで生活していたという事実を理解し難い現実の場景があった。陸前高田の町ががらんどろだ。家がない、人も犬も猫も誰もいない。1年と3カ月経た今も、いまだ手つかずの悲惨な状況を真のあたりにする。あるのはコンクリート建ての病院が3階部分まで傾き、窓からはカーテンが風に揺れ、窓際は布団を干したままの生なましい光景。

住居跡は基礎部分のコンクリートだけ。なかにタイルの浴槽の残骸。

町の主要機関と思われる場所跡には消防署の「火の用心」の文字。

三陸海岸を走る列車の線路も土砂に埋もれ分断している。

住居の残骸や瓦礫が山高く積み、トラックが慌ただしく行きかうが復興の遅れを感じた。瓦礫の中央に「復興三陸」・「がんばろう日本」の旗が立ち、そして線香の燃え残りがあった。まだ瓦礫の中には行方不明者のご遺体があるのかも知れない未曾有の被害を物語っている。行き交う人は現地の人ではなく、被災地視察らしい数名の人たちが被災の状況を立ちつくして見ている。私たちは、現地に佇み「わー・わー・・・」ただ絶句するだけで言葉にならず。

1年前のテレビ放映に、現実の出来事とは思えない状況に呆然としたが、いま現地にて、あまりの壮絶な光景に自然災害の脅威を直視し胸が重く、その場にいるのが辛く、いたたまれず少しの間しか居ることができずその場を後にした。これから一日も早い震災前の普通の生活が、家族団らんが戻ってくることを祈念するばかりであった。

途中、奇跡の一本松を見つけ感動、ただ一本だけ生き残った松があるのみ、災害を受けた人々に勇気を与えていることを実感しながら帰路についた。

最後に、私たちは世界遺産の中尊寺や金色堂の見学を行い、震災後も貴重な日本の文化財産がしっかり守られている事に関心するとともに多くの見聞を広める機会となった。

これからも看護のしごと、看護協会・看護連盟役員として活動していきます。

東日本の復興には皆で協力していきましょう。よろしくお願ひいたします。

同行者 十善会病院勤務 金澤きみ代(長崎県看護連盟会長)

同 上田光子(長崎県看護協会 看護師職能委員長)

同 小山郁子(訪問看護認定看護師)

佐世保記念病院 吉村津弥子(長崎県看護連盟副会長)

文責 吉村津弥子



みてみてmy病院

第3回 健康保険諫早総合病院が
新しくなりました！



今回は健康保険諫早総合病院について紹介させていただきます。

当院は18診療科と特定健診・特定保健指導やがん検診を行う健康管理センターからなり、一般病棟315床（内ICU 8床）結核病棟 8床の計323床の病院です。当院の理念である「生命の尊重と安全の確保」を念頭に置き、地域に密着した医療を提供していけるよう頑張っております。

最近の動向と致しましては、2010年にがん治療センターが開設され、2011年に長崎県指定がん診療連携推進病院に認定されました。また、昨年に長崎 DMAT（災害派遣チーム）の指定を受け、昨年の中日本大震災への救護活動を行ってきました。

そして、今年には災害拠点病院・2次救急病院を対象とした医療施設耐震化臨時特例金を用いて新病棟が設立されました。1階に救急部門と放射線診断部門、2階に内視鏡センターと心臓カテーテル・CT アンギオ室などの放射線造影部門、3階に手術室とICU、4階から上が病室や会議室、7階部分にヘリポートを備えたものとなりました。

新病棟設立により、救急部門からすぐに放射線診断部門、内視鏡センター、手術室へと行けるようになり、よりスムーズに検査から治療まで行えるようになりました。

手術室に入ると壁にプリントされた花の写真が迎えてくれ、怖いイメージの手術室がとても明るい雰囲気となっています。

新しい病室は明るい雰囲気です。患者様一人ひとりの空間も広くなりました。個室の数も増え、各個室にシャワーおよびトイレを設備しています。また、ICUは個室となっており、プライバシーが保て感染管理を考慮した設備の整った部屋となり、新病棟は患者

様の要望に沿った環境となっています。

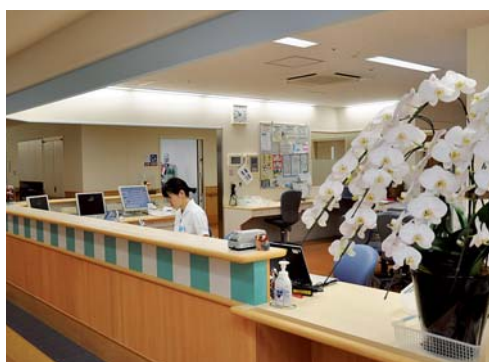
病棟だけでなく、スタッフも気持ちを新たに頑張っていきたいと思っております。是非新しくなった諫早総合病院へおいでください。



(手術室内)



(内視鏡室 受付)



(ナースステーション)

ポリナビ特別委員によるキャラバン活動開始

「ポリナビに
参加してよと
声からす」

こので一句

いっしょに学びたい！
キャラバン活動

『政治と看護の関係』
～あたりまえを理解する～

絆

キャラバン活動とは
若者が看護の未来・長崎県の未来について考え行動できることを目的に、長崎県内各病院・施設において「政治と看護」の関係を理解しあう訪問講演活動です。

とき： 月 日： ～
ところ： _____ 病院

主催 長崎県看護連盟ポリナビ特別委員

ポリナビ特別委員によるキャラバン活動予定表

地区別	施設名・研修場所	研修日	研修時間	担当委員	担当県役員
県南地区	日本海員救済会長崎病院	9月14日	17:30～18:10	小川正臣、金里美季	久米春代・久米道子
	済生会長崎病院	9月27日	未定	吉田明子、安田祐紀子	〃
	十善会病院	毎月第3金曜日	未定	松本智美、藤下大輔	〃
	長崎原爆病院	9月～12月調整中	未定	吉田明子、安田祐紀子	〃
	虹ヶ丘病院	10月3日	17:45～18:25	松本智美、藤下大輔	〃
	和仁会病院	10月～12月調整中	17:30～18:10	小川正臣、金里美季	〃
	長崎記念病院	10月～12月調整中	17:30～18:10	小川正臣、金里美季	〃
	昭和会病院	10月～12月調整中	17:40～18:20	吉田明子、安田祐紀子	〃
	聖フランシスコ病院 (三原台病院と合同)	10月31日	17:45～18:25	松本智美、藤下大輔	〃
恵美須町病院	10月～12月調整中	17:45～18:25	吉田明子、安田祐紀子	〃	
県央地区	愛野記念病院	11月12日	17:30	市田雅俊、金崎大輔、 井上二郎、土井亮拓、 阪 綾	江頭タエ子・加藤淑子
	健康保険諫早総合病院	10月29日	17:30		〃
	南野病院(貞松病院と合同)	12月5日	18:00		〃
	長崎原爆諫早病院	11月26日	17:30		〃
	貞松病院(南野病院と合同)	12月5日	18:00		〃
県北地区	佐世保共済病院	11月予定	18:00～20:00	藤澤 悟、溝口由香	吉村津弥子
	佐世保中央病院	10月5日・15日	18:00～20:00	(5日鬼塚、溝口、藤澤) (15日鬼塚、中村、岡本)	〃
	耀光リハビリテーション病院	9月12日	17:30～19:30	中村公美子、岡本英子 藤澤 悟、鬼塚賢治	〃
	北松中央病院	未定	未定	富川智子	〃

編集後記

7月に長崎県看護連盟の通常総会も無事に終わり、暑かった夏にも負けず24年度のスローガンにそって活動が始まりました。

今後は来年の参議院選挙に向けて、広報担当として石田昌宏候補予定者の情報を分かりやすく会員の皆様にお伝えしたいと思います。

現在はステップの段階で今回、県央、県北の訪問を紹介しました。

ポリナビ会員によるキャラバン活動も始まります。

今後共、連盟活動の理解を深めていただける内容に努めていきたいと思ひます。

編集担当(伊達木、馬場、村井、森田、松崎、上戸)